TOTO

東陶機器株式会社

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ

0120-03-1010

受付時間9:00～17:30(土・日・祝日を除く)

アフターサービスについてのご用命は東陶メンテナンス㈱へ

0120-1010-05

受付時間9:00～20:00

※詳しくは本紙の「点検や修理について」28ページをご覧ください。

本　　社　〒802 北九州市小倉北区中島2-1-1……ビル電話受付台(093)951-2111

'96.06
RD06040

電気温水器

取扱説明書

保証書付

TOTO

型式名　REW12型
　　REW25型
品　名　湯ぽっと〈W〉スリム

●この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ正しくお使いください。そのあと大切に保管し、わからないときは読みかえしてください。

安全のために必ずお守りください

ご使用前にこの「安全のために必ずお守りください」をよくお読みの上、正しくお使いください。
この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、お客様ご自身や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

表　示	意　味
⚠警 告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注 意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
また下に示す記号は説明書や製品に表示してお客様に安全に正しく製品をお使いいただくようにしたものです。内容をよく理解して正しくお使いください。

一般的な指示	必ずアース線を接続せよ	電源プラグをコンセントから抜け	一般的な禁止
接触禁止	風呂、シャワーなど水場での使用禁止	分解禁止	

⚠警 告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
（故障、感電の原因になります）

水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気の多い場所、特に浴室やシャワールームに設置しないでください。（感電や故障の原因になります）

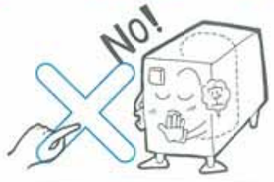
アース工事がされているか確認してください。
（故障や漏電のときに感電する恐れがあります。）
アースの取付けは販売店にご相談ください。

使用する電源、消費電力を本体の銘板で確認し、
必ずこれに適した配線をしてください。

排水時は熱湯が出る恐れがあります。また給湯管にさわらないでください。
（やけどをするおそれがあります。）

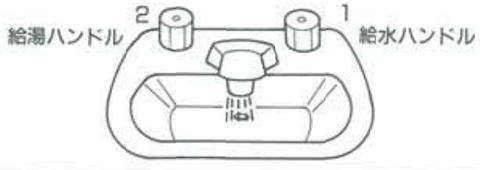
⚠注 意

タンクが空のときは、絶対電源スイッチを入れないでください。
（空だきとなり故障・事故の原因になります）



※混合栓の給水ハンドルを閉め、給湯ハンドルを全開にしてください。混合栓から水が出れば、タンクは満水です。

必ず給水ハンドルを開けた後に給湯ハンドルを開けてください。
（いきなり給湯ハンドルを開けると、熱湯が出てやけどをしたり、洗面器が割れることがあります。）



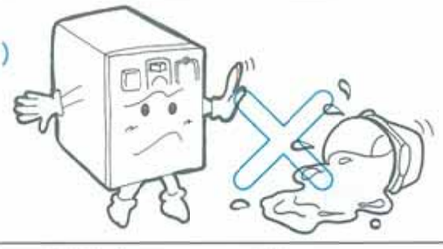
⚠注 意

必ず月に1回逃し弁の点検をしてください。(P22をご参照ください。)
(逃し弁が作動しないと、タンクや配管に異常な圧力がかかり破損の原因となります。)

凍結の恐れがある場合は電源スイッチを切にしないでください。
(凍結破損し漏水する恐れがあります。)

お湯は飲料水として使用しないでください。
水質が変化した場合、下痢、腹痛など、体をこわす場合があります。

水をかけないでください。
(感電や故障の原因になります)



連結管等、接続配管に無理な力や衝撃を加えないでください。
(抜けて漏水することがあります)

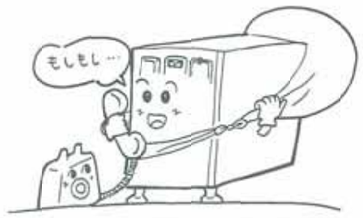
電源プラグを濡れた手でさわらないでください。
(感電の原因になります。)

おねがい

直流電源や異電圧の電源での使用は避けてください。(故障の原因になります。)

長時間使用しないときは、電源プラグを抜いておいてください。

機器の設置、移設、修理は必ず販売店もしくは東陶メンテナンスへ依頼してください。



雷が発生しているときは、電源プラグを抜いてください。
(故障の原因になります)

もくじ

安全のため必ずお守りください…… 2
特長…… 7
はたらき 各部のなまえ…… 7
はたらき 使用前に …… 8

〈つかいかた〉

つかいかた 操作部のスイッチのはたらき…… 9
つかいかた ウィークリータイマー(液晶画面)の表示内容……10
つかいかた 運転のしかた……11
つかいかた タイマーの設定のしかた……12
つかいかた ●現在曜日・時刻の設定のしかた……12
つかいかた ●タイマー入切動作時刻の設定のしかた……13
つかいかた ●タイマー入切動作時刻の修正・消去のしかた……14
つかいかた ●タイマー入切動作時刻の確認のしかた……15
つかいかた ●運転曜日の設定のしかた……15
つかいかた ●タイマー運転の設定例……16
つかいかた ●手動による一時入／切運転のしかた……17
つかいかた ●連続入／切運転のしかた……17
つかいかた タイマーの使用上の注意……18
つかいかた 日常の点検とお手入れ……19

〈凍結予防〉

凍結による破損の予防について……25

〈故障かな？と思ったら／その他〉

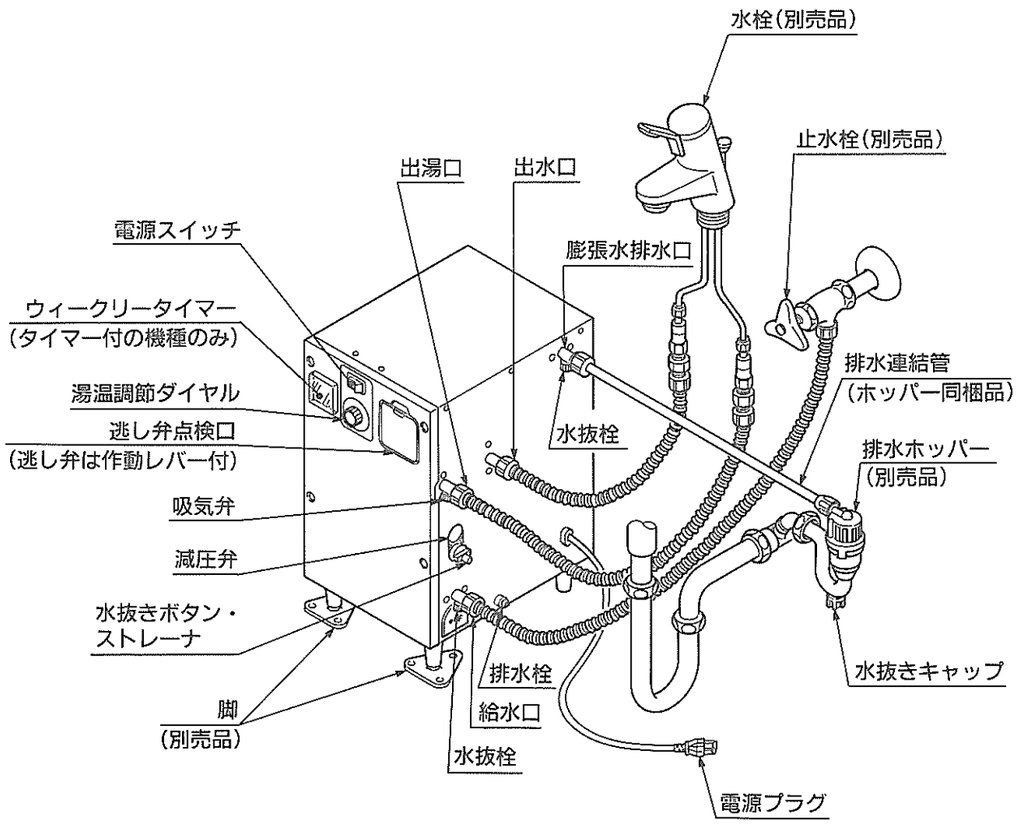
こんなときは……26
故障かな？と思ったら……27
●次の場合は故障ではありません …… 27
点検や修理について……28
仕様……29
保証書

特長

●湯ぽっと〈W〉には次の機能があります。

タイマー運転機能	●ウィークリータイマーにより、自動運転を行います。
湯温調節機能	●湯温調節ダイヤルにより、30℃～75℃に温度調節できます。

各部のなまえ



※配管は製品に含まれません。

100V：差込みプラグ接地付平行2P
200V：引掛3P(アース付)

使用前に

正常に機能が発揮できるよう、ご使用前に次の確認を行ってください。

1 タンクの給水

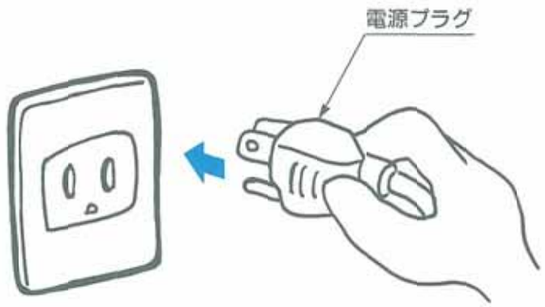
⑴止水栓ハンドルを開いてください。

⑵混合栓の給水ハンドルを閉め、給湯ハンドルを全開にしてください。

⑶混合栓から水が出はじめるとタンクが満水です。
　配管やタンク内の汚れを除くため、しばらく流し洗いしてください。

⑷配管接続部分に水漏れがないか、確認してください。

2 満水になったことを確認し、電源プラグをコンセントに差し込んでください。



❗ 給水後は、必ず水漏れのないことを確認してください。
（漏水の原因となります。）

❗ 必ずタンクが満水になったことを確認してから、電源スイッチを「入」にしてください。
（故障、やけどの原因になります。）

操作部のスイッチのはたらき

ウィークリータイマー
タイマーにより自動で運転を行います。

曜日スイッチ
現在の曜日とタイマー運転を行う曜日を設定するときに使用します。

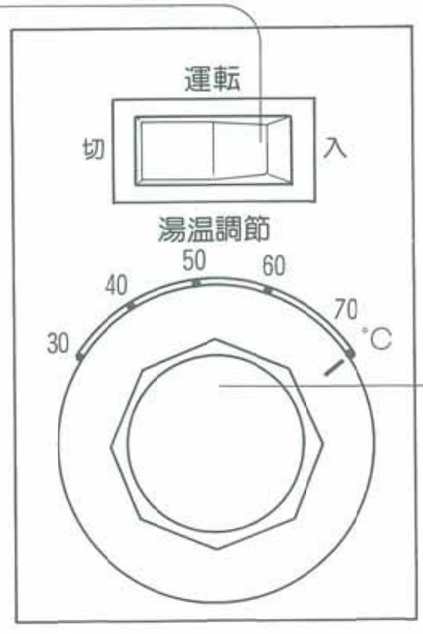
液晶画面
現在時刻やタイマーのデータなどを表示します。

曜日・時刻・設定スイッチ
現在曜日・現在時刻やタイマー入切時刻を設定するときに使用します。

全取消スイッチ
プログラムのデータをすべて消去します。
※通常は押さないでください。

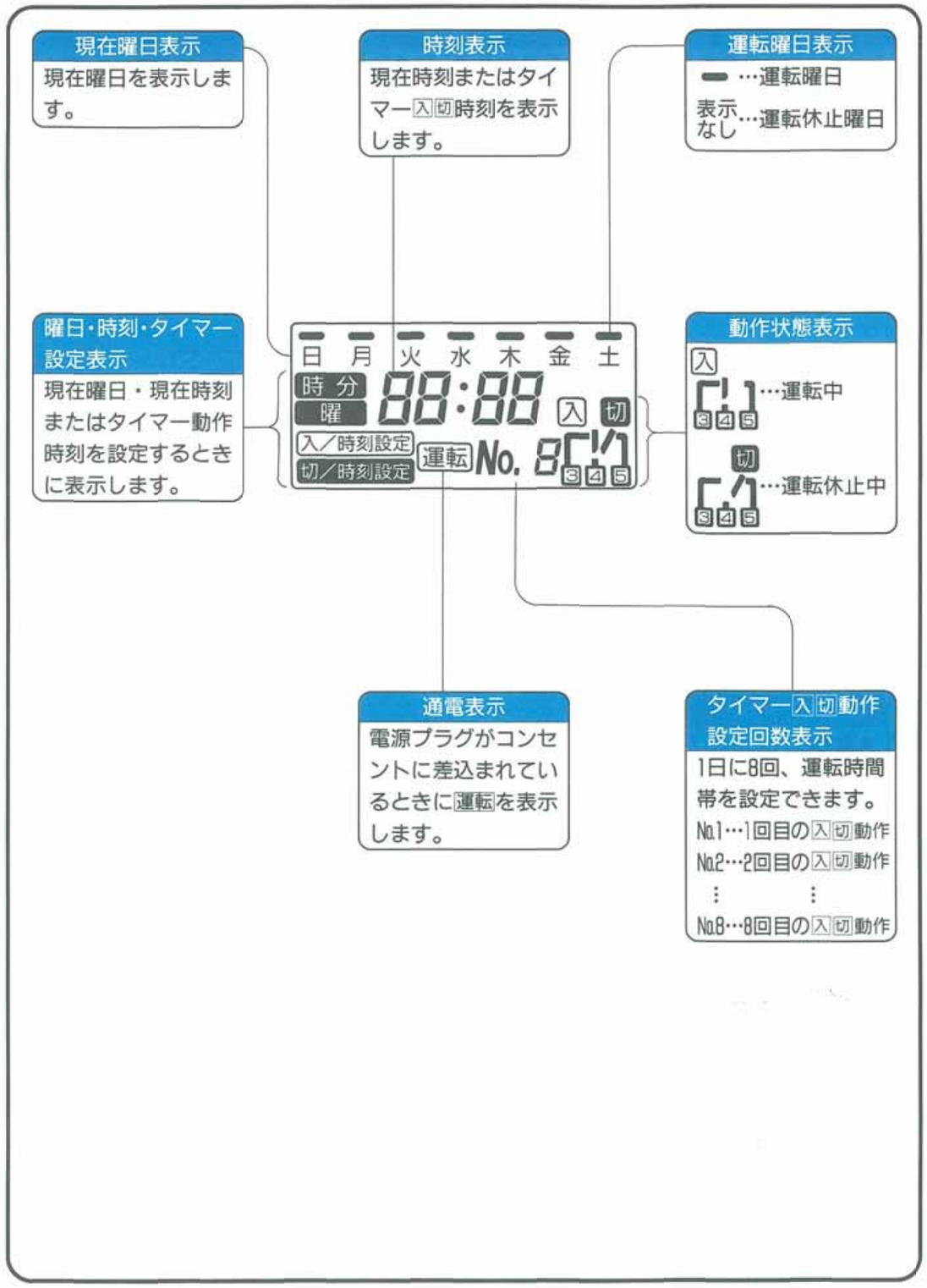
一時入／切スイッチ
- タイマー運転と関係なしに入切動作をさせます。
- その後、タイマー運転を行います。

電源スイッチ
- 電源の入／切を行います。
- ヒーター通電中のみランプが点灯します。



湯温調節ダイヤル
- 30℃～75℃の範囲で湯温の調節ができます。
- ダイヤルを回して、湯温を調節してください。

ウィークリータイマー(液晶画面)の表示内容



運転のしかた

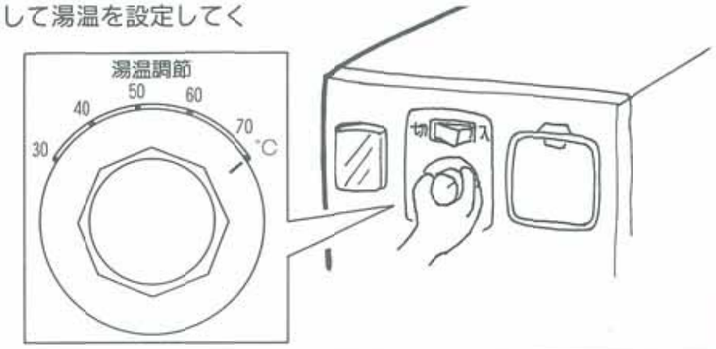
1 タイマーで運転曜日と運転時間帯を設定してください。

- タイマーの初期設定は以下のようになっています。
  運 転 曜 日　月曜日～土曜日
  運転時間帯　6：30～18：30

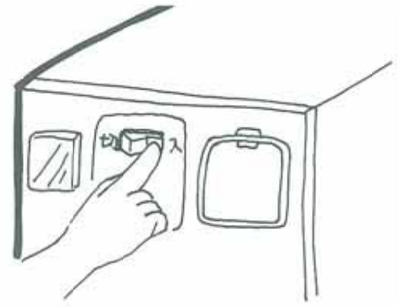
※タイマーの設定を変更する場合はタイマーの時刻設定のしかた(P13～)を参照ください。

2 湯温調節ダイヤルを回して湯温を設定してください。

- 湯温設定範囲
  約30℃～75℃

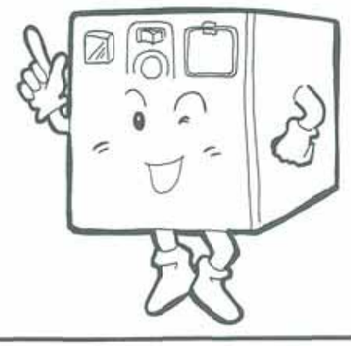


3 電気温水器の電源スイッチを「入」にしてください。タイマーが運転時間帯であれば温水ヒーターに通電されます。(このとき通電ランプも点灯します。)



4 沸き上がると、サーモスタットが作動し、自動的に通電が止まります。(このとき通電ランプも消灯します。)湯温が下がると再び温水ヒーターに通電されます。
この動作を運転時間帯にくり返し行います。

お湯は飲料水として使用しないでください。
(水質が変化した場合、下痢、腹痛など、体をこわす場合があります。)



タイマーの設定のしかた

●現在曜日・時刻の設定のしかた

使用するスイッチ

設定　時　分

日　月　火　水　木　金　土　キー

例1. 現在曜日を月曜に、現在時刻を12時35分に設定します。

●現在曜日を設定します。

① 時 分 曜 の設定表示に切換えます。

設定 を押します。

②現在曜日を合わせます。

月 を押します。

※曜日キーを押すと、その曜日が表示されます。

●現在時刻を設定します。

・ 時 分 を押して、現在時刻を合わせます。

※ 時 分 のどちらから押してもかまいません。

●設定を有効にします。

・ 設定 を押します。(2秒以上押しつづけると、現在時刻表示に戻ります。)

※曜日・時刻を合わせたあとは、必ず 設定 を押してください。

設定 を押さなかった場合、曜日・時刻は変更されません。

●タイマー入切動作時刻の設定のしかた

1日に8回、運転時間を設定できます。(入切各8回)

使用するスイッチ

設定　時　分　キー

例2. タイマー入切 動作時刻を

	変更前	変更後
入	6 : 30	8 : 00
切	18 : 30	17 : 00

に設定します。

●タイマー入動作時刻を設定します。

① 入／時刻設定 No. 1 を表示させます。

設定 を2回押します。

(このとき初期設定の 6 : 30が表示されます。)

②入動作 時刻を設定します。

時 分 を押し、設定したい入時刻 8 : 00に合わせます。

●タイマー切動作時刻を設定します。

① 切／時刻設定 No. 1 を表示させます。

設定 を押します。

(このとき初期設定の18 : 30が表示されます。)

②切動作時刻を設定します。

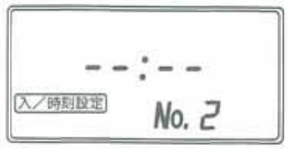
時 分 を押し、設定したい切時刻17 : 00に合わせます。

●設定を有効にします

設定 を押します。

※入動作時刻と切動作時刻を同一に設定した場合は、切動作を優先します。

●1日に何回も運転時間帯を設定したいときは、
同様に 設定 を押して、
入／時刻設定 No. 2 → 切／時刻設定 No. 2
…→ 切／時刻設定 No. 8 と交互に動作時刻を設定します。
●動作が設定されていないと --:-- が表示されます。



●入／時刻設定 No. 2 以降必要のない場合は設定終了後、設定 を2秒以上押しつづけると、End 表示を1秒間行ない、2回点滅したあと現在時刻に戻ります。

●1分間何もスイッチにさわらない場合も、同様に現在時刻表示に戻ります。

●タイマー入切動作時刻の修正・消去のしかた

使用するスイッチ

設定 時 分 取消 キー

例3. 入／時刻設定 No. 2 の動作時刻を
20：00→20：30
に修正します。

●タイマー入動作時刻を修正します。
①入／時刻設定 No. 2 を表示させます。
設定 を4回押します。
②入動作時刻を修正します。
時 分 を押し、時刻を修正します。
●設定を有効にします。
設定 を押します。

例4. 切／時刻設定 No. 2 の動作時刻の
23：30を取消します。

●タイマー切動作時刻を取消します。
①切／時刻設定 No. 2 を表示させます。
設定 を5回押します。
②切動作時刻を取消します。
取消 を押します。
●設定(取消し)を有効にします。
設定 を押します。

●タイマー入切動作時刻の確認のしかた

●設定したタイマーの動作時刻を確認します。
設定 を押すたびに、入切動作時刻が順次表示されます。
また、設定 を2秒以上押しつづけると、End を表示したのち現在時刻表示に戻ります。

●運転曜日の設定のしかた

使用するスイッチ

日 月 火 水 木 金 土 キー

(キーを押すたびに ― が表示・消去をくりかえします。)

例5. 運転曜日を月曜～金曜に設定します。

●運転曜日を設定します。
日 月 … 土 を押し、
運転する曜日は ― を表示させ、
運転しない曜日は ― を表示しないようにします。

― ：運転曜日(月～金)
表示なし：運転休止曜日(日、土)

●タイマー運転の設定例

例6. 運転曜日　月曜～金曜
運転時間帯　8：00～17：00でタイマー運転します。

●運転曜日及び運転時間帯を次のように合わせます。

●設定結果は次のようになります。

例7. 運転曜日　月曜～金曜
運転時間帯　20：00～翌日3：00でタイマー運転します。

●運転曜日及び運転時間帯を次のように合わせます。

●設定結果は次のようになります。

●手動による一時入／切運転のしかた

タイマーの設定内容と関係なく、一時的に運転／運転休止の切換えができます

使用するスイッチ

一時入/切　キー

●動作状態を切換えます。
一時入/切 を押すたびに、動作状態が
入 切 交互に切換わります。

※一時入/切で切換えた動作状態は、次のタイマー設定時刻になると自動的にタイマー運転へ戻ります。（タイマー設定時刻が設定されていないとき、動作状態はそのまま保持されます。）

※電源プラグがコンセントから抜いてあるときは、一時入/切 を押しても動作状態は切換わりません。

●連続入／切運転のしかた

タイマーの設定内容と関係なく、連続して運転及び運転休止ができます

使用するスイッチ

日 月 火 水 木 金 土

一時入/切　キー

●タイマーが動作しないようにします。
日 月 … 土 を押し、ー の表示をすべて消します。

●動作状態を切換えます。
一時入/切 を押すたびに、動作状態が
入 切 交互に切換わります。

※電源プラグがコンセントから抜いてあるときは、一時入/切 を押しても動作状態は切換わりません。

タイマーの使用上の注意

※ プログラム全取消 は通常押さないでください。
全取消しをすると動作時刻の設定内容などがすべて消去されます。ただし現在時刻や曜日は消去されません。

※タイマーの入切動作時刻の設定を行うと現在の時間と設定の内容を比較し、運転時間帯であるか運転停止時間帯であるかを判断し、現在の動作状態を表示します。(ただし、電源プラグがコンセントに差込まれていないときは、動作状態の表示は切換わりません。)

※現在曜日・時刻およびタイマー入切動作時刻を設定するときは、内容変更後必ず 設定 を押してください。 時 分 などで内容を変更しても 設定 を押さないと設定は有効になりません。

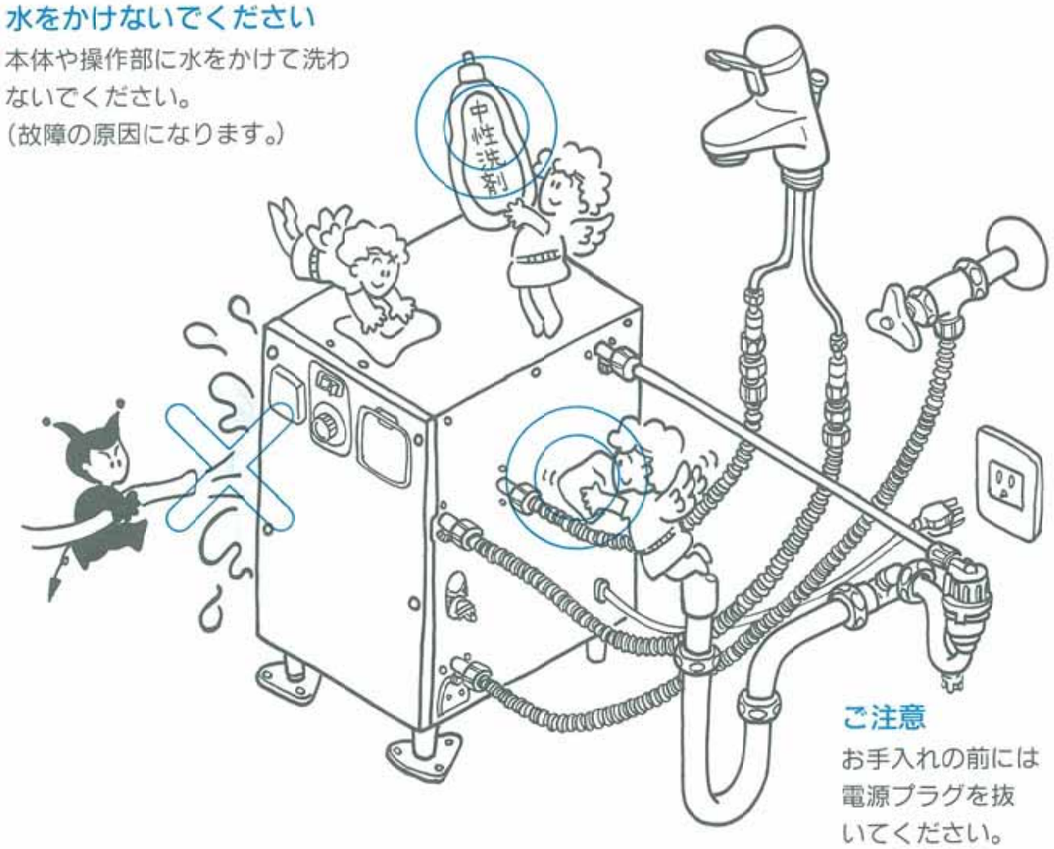
日常の点検とお手入れ

湯ぽっと本体のお手入れ

通常は乾いた布でふいてください。
汚れがひどいときは、適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布でふきとってください。

水をかけないでください

本体や操作部に水をかけて洗わないでください。
(故障の原因になります。)



ご注意

お手入れの前には電源プラグを抜いてください。

ご注意

ベンジン、シンナー及びクレンザー、ナイロンたわしなどの使用は、本体を痛めますので、絶対にやめてください。

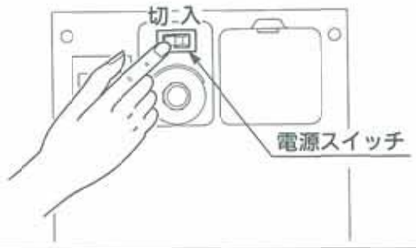
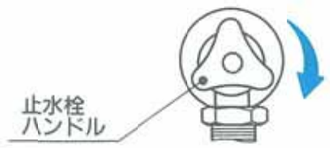
正常に機能が発揮できるように月に一度次の点検をしてください。

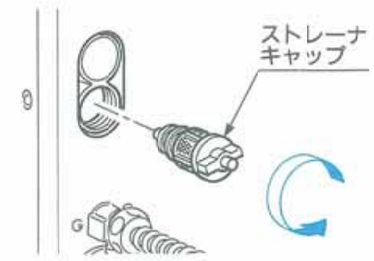
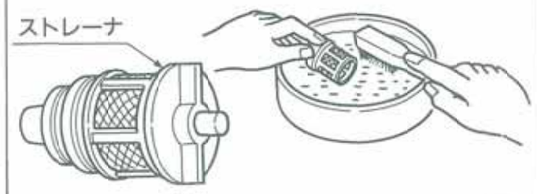
1.ストレーナの点検・掃除

●ストレーナの点検

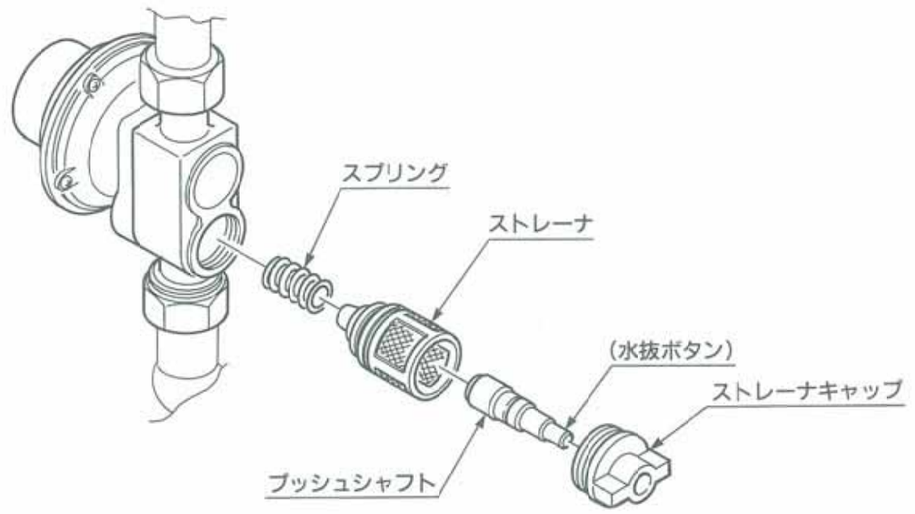
ストレーナが詰まると、湯量が少なくなりますので、月に一度次の手順でストレーナの掃除をしてください。

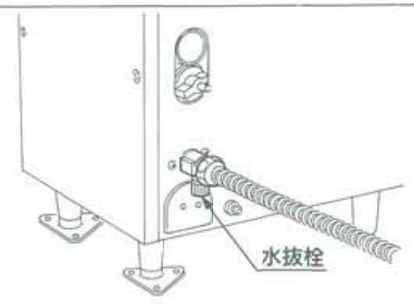
●ストレーナの掃除の手順

①電源スイッチを「切」にしてください。 **!** その後、洗面器の給水、給湯ハンドルを開け、湯を出し切ってください。(目安として5~6分程度) 〔タンク内に湯が残っているとやけどをするおそれがあります。〕	
②止水栓ハンドルを右へ回して閉めてください。	
③右図のように浅い洗面器などで受けて水抜栓を左へ回してください。	
④減圧弁の水抜ボタンを押して配管及び減圧弁の水を抜いてください。	

⑤ストレーナキャップを左に回して外してください。	
⑥ストレーナの網目に詰ったゴミをブラシなどで取り除いてください。	

⑦掃除後、ストレーナを元の位置に取付けてください。



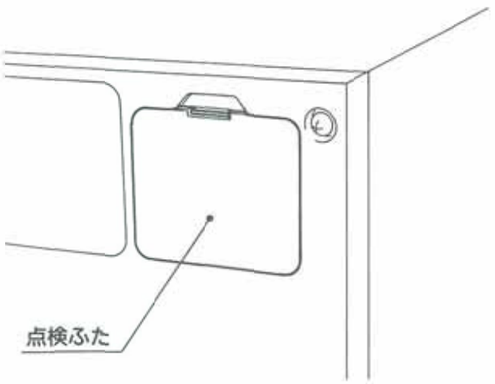
⑧右図の水抜栓を右にまわして閉めてください。 止水栓を開けて通水しストレーナキャップ、水抜栓付近から水が漏れていないか確認してください。	

2.逃し弁の作動確認

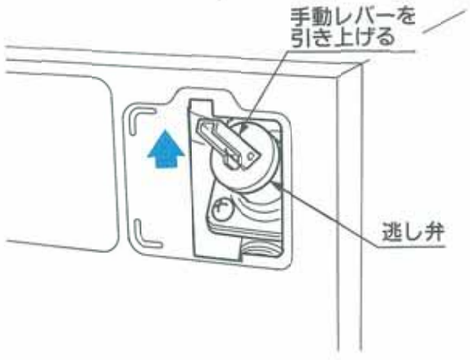
● 月に１回、逃し弁の作動を確認してください。
逃し弁が作動しないと、タンクに異常な圧力がかかり破損の原因となります。

（手順）

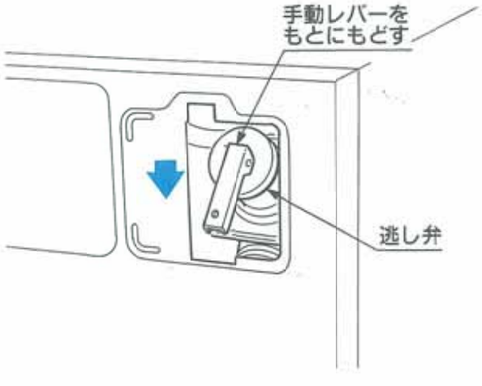
①点検ふたを外してください。



②逃し弁の手動レバーを引き上げ排水ホッパーより水が出ることを確認します。



③手動レバーをもとにもどすと、水は止まります。

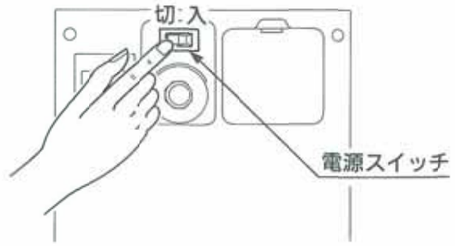


3.タンク内の掃除

● 長期間の使用でタンクの底部に水あかや沈澱物がたまることがあります。
３ヶ月に１回、タンク内の水を抜き清掃してください。
また、水ににごりがなくなるまで給水・排水をくり返して清掃を行ってください。

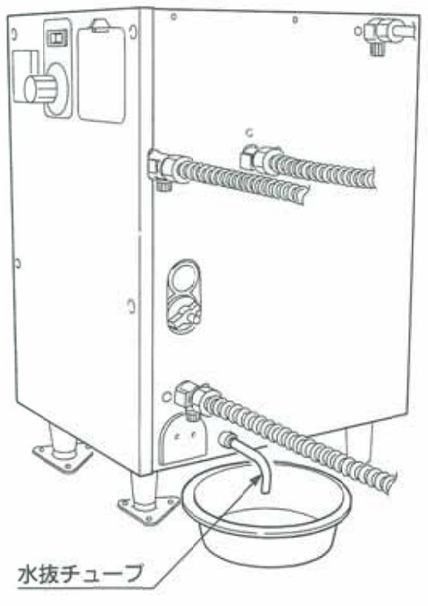
（排水手順）

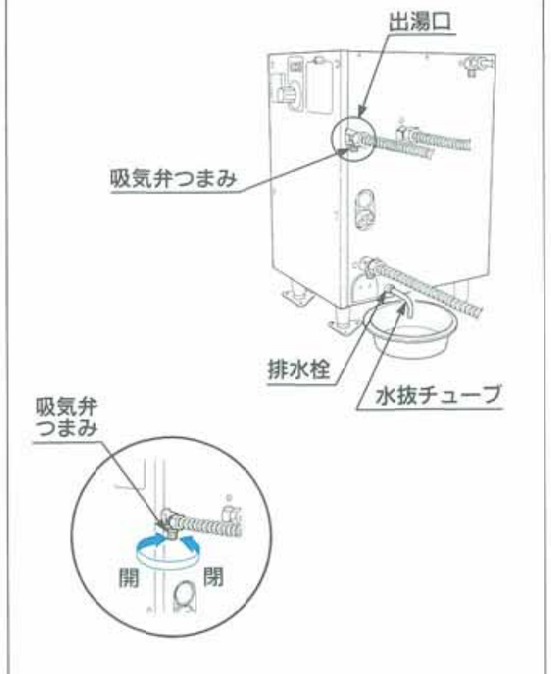
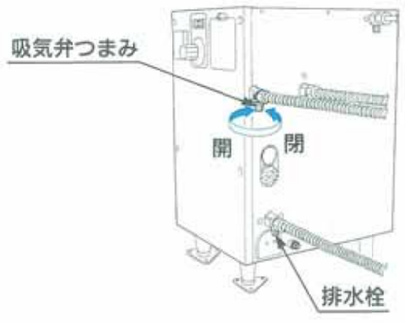
①電源スイッチを「切」にします。
その後、洗面器の給水・給湯ハンドルを開け、湯を完全に出し切ってください。
（目安として５～６分程度）
［タンク内に湯が残っているとやけどをするおそれがあります。］



②止水栓ハンドルを右へ回して閉めてください。

③排水栓に付属の水抜チューブを接続し、右図のように洗面器などで受けて排水栓つまみを開方向に回してください。



④出湯口の吸気弁つまみを左へ回して外してください。	
⑤排水後、吸気弁つまみと排水栓を閉めてください。 (水漏れがないようしっかり閉めてください。)	

※給水は、8ページの「1.タンクの給水」にそって行ってください。

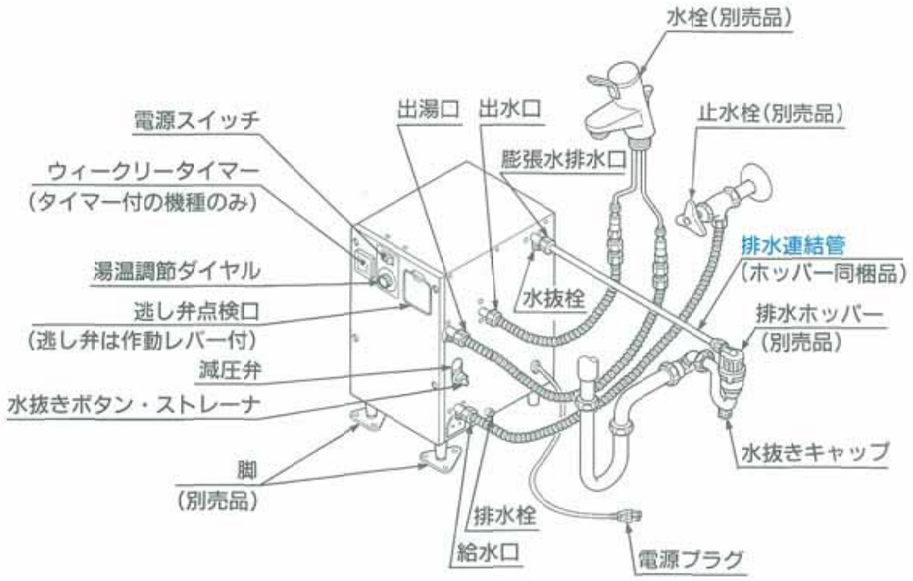
❗※給水後は、水漏れのないことを確認してください。(漏水の原因となります。)

❗※タンクが満水になったことを確認してから、電源スイッチを「入」にしてください。
(故障、やけどの原因になります。)

定期点検のおすすめ(有料)

- 安心して末長く快適にご使用いただくため、お買い上げより3年経過した場合は、定期点検をおすすめいたします。
  なお、点検はお取付店、販売店又は東陶メンテナンス㈱にご依頼ください。

凍結による破損の予防について



100V：差込みプラグ接地付平行2P
200V：引掛3P(アース付)

1.ヒーター通電による方法

①タイマーによる連続運転を行って凍結を予防します。
②必要に府じて各配管と排水連結管に保温材又はヒーターを巻いてください。

2.水抜きによる方法

① ❗ 必ず電源スイッチを「切」にしてください。
(空だきとなり故障・やけどの原因となります。)
② ❗ 水栓の給水・給湯ハンドルを開け、湯を出し切ってください。
(P23の排水手順をご参照ください。)
③止水栓を右に回して閉じてください。
④排水栓に付属の水抜きチューブを差込み、開方向に回して排水してください。
⑤電気温水器の左右にあります出湯口の吸気弁つまみを左に回してください。
⑥タンク内の水が抜け切ったら洗面器などで受けて給水口の水抜栓を開けてください。
⑦減圧弁の水抜きボタンを押し、減圧弁および配管内の残水を出してください。
⑧ ❗ 洗面器などで受けて膨張水排水口の水抜栓を開けて水を外に出してください。
(凍結した際に漏水の原因になります。)
⑨排水ホッパーの水抜きキャップを外してください。
以上の操作で水抜きは完了します。

こんなときは

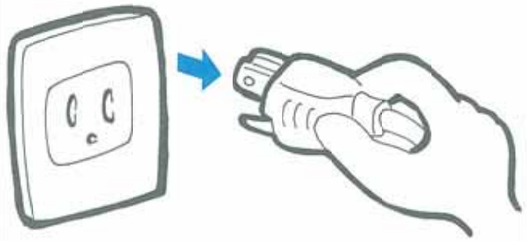
このようなことにも注意してください。

お湯は飲料水として使用しないでください。(水質が変化した場合、下痢、腹痛など、体をこわす場合があります。)

●凍結のおそれがある場合は、電源を切るか又は電源プラグを抜いてタンク内の湯を抜くか、タイマーで連続運転をしてください。

●雷が発生しているときは、電源プラグを抜いてください。(故障の原因になります。)

●長期間(1週間以上)使用しないときは、凍結のおそれがない限り電源を切るか又は電源プラグを抜いておいてください。



故障かな?と思ったら

現　象	確認項目	処置方法
お湯が沸かない お湯にならない	電源プラグが完全に差込まれていますか?	電源プラグをコンセントに確実に差込んでください。
	元電源が入っていますか?	元電源を入れてください。
	電源スイッチが入っていますか?	電源スイッチを入れてください。
	湯温調節ダイヤルをご希望の温度に調節していますか?	ダイヤルを回してご希望の温度に設定してください。 (温度範囲30℃～75℃)
	タイマーの設定が運転時間帯になっていますか?	タイマーを修正してください。 13ページ参照
湯温が低い	湯温調節ダイヤルの設定はあっていますか?	ダイヤルを回して湯温設定を上げてください。
お湯も水も出ない 湯量が少ない	止水栓が開いてますか?	止水栓をあけてください。
	減圧弁のストレーナが詰ってませんか?	ストレーナを掃除してください。 20ページ参照
	断水していませんか?	断水の確認をしてください。
漏水している	本体部から漏水してませんか?	お取付店又は東陶メンテナンス㈱に処置を相談してください。
	配管接続部から漏水していませんか?	漏水箇所を締め直してください。
お湯が臭う お湯が汚れている	タンク内や配管に工事の時の油や溶液が残っていませんか?	配管にお湯を通してください。 タンク内を掃除してください。 23ページ参照

●次の場合は故障ではありません

現　象	理　由
お湯が出ない。	連続して使用されたものと思われます。瞬間式ではありませんので、沸き上げに時間がかかります。29・30ページ参照
冬場に使用するとなかなかお湯が出ない。 沸き上りに時間がかかるようになった。	冬場は水温が低いので湯温の低下が著しくなりますので沸し上げに時間がかかります。
時々本体からカチッという音がする。	ヒーター通電をON/OFFさせている音です。 (電源ランプON/OFF時)
膨張水排水口から湯がポトポト滴下する。	タンク内の水があたためられて膨張し、高圧になるため逃し弁が作動します。

点検や修理について

アフターサービス(点検・修理)を依頼される場合

●アフターサービスを依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、それでも不具合、あるいは不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、お買上げの販売店あるいはお取付店や東陶メンテナンス㈱☎0120-1010-05(フリーダイヤル)にご連絡ください。

●アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
①型式名
②現象(たとえば、お湯が沸かないなど)
③取付年月日(保証書をご覧ください。)
④お名前・住所・電話番号

補修用性能部品の最低保証期間について

●この機器の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後7年です。
なお、補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するための部品です。

保証について

●本製品の保証期間はお取付日から1ヵ年です。
●保証書は、販売店又はお取付店からお渡ししますので、必ず「販売店名かお取付店名・取付日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みのうえ保管してください。
●修理を依頼されるときはお買上げの販売店あるいはお取付店や東陶メンテナンス㈱☎0120-1010-05(フリーダイヤル)にご連絡ください。保証期間内であれば、保証書の記載内容に基づき修理いたします。
保証期間を過ぎても、修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

修理を依頼される前に

●使用中に異常がありましたら電源プラグを抜いておいてください。お取付店・東陶メンテナンス㈱☎0120−1010−05(フリーダイヤル)にご連絡ください。

仕様

■REW12型

機種		REW12A1B	REW12A1B1	REW12B2B	REW12B2B1
定格	電圧	単相100V		単相200V	
	周波数	50Hz/60Hz			
	消費電力	1.1kW		1.5kW	
タンク容量		11.7L			
沸上り温度		約30℃〜75℃			
沸上り時間(入水温15℃→75℃)		約50分		約40分	
給水方式		先止め式(減圧弁・逃し弁付)			
使用水圧		0.05〜0.74MPa{0.5kgf/㎠〜7.5kgf/㎠}			
使用可能雰囲気温度		0〜40℃			
製品寸法(幅×奥行×高さ)		250㎜×320㎜×403㎜			
満水重量		約22kg			
電源コード長さ		1.5m			
主要部品	ヒーター	シーズヒーター			
	減圧弁	設定値 0.078±0.004MPa{0.80kgf/㎠±0.04kgf/㎠}			
	逃し弁	設定値 吹始め圧力0.093±0.005MPa{0.95kgf/㎠±0.05kgf/㎠} 吹止り圧力0.086MPa 以上{0.88kgf/㎠以上}			
	自動温度調節器	液体膨張式サーモスタット			
	タイマー	内蔵	※	内蔵	※
安全装置	過昇温度防止器	手動復帰式バイメタル91.5℃±4℃			
	過電流防止器	ヒューズ	−	ヒューズ	−
	アース	電源プラグアース付			

※中継コード(別売品)の接続により、タイマー付の機種と連動可能。

■REW25型

機種		REW25A1B	REW25A1B1	REW25C2B	REW25C2B1
定格	電圧	単相100V		単相200V	
	周波数	50Hz/60Hz			
	消費電力	1.1kW		2.0kW	
タンク容量		24.7L			
沸上り温度		約30℃～75℃			
沸上り時間（入水温15℃→75℃）		約110分		約60分	
給水方式		先止め式（減圧弁・逃し弁付）			
使用水圧		0.05～0.74MPa{0.5kgf/㎠～7.5kgf/㎠}			
使用可能雰囲気温度		0～40℃			
製品寸法（幅×奥行×高さ）		360㎜×395㎜×402㎜			
満水重量		約28kg			
電源コード長さ		1.5m			
主要部品	ヒーター	シーズヒーター			
	減圧弁	設定値　0.078±0.004MPa{0.80kgf/㎠±0.04kgf/㎠}			
	逃し弁	設定値　吹始め圧力0.093±0.005MPa{0.95kgf/㎠±0.05kgf/㎠} 吹止り圧力0.086MPa 以上{0.88kgf/㎠以上}			
	自動温度調節器	液体膨張式サーモスタット			
	タイマー	内蔵	※	内蔵	※
安全装置	過昇温度防止器	手動復帰式バイメタル91.5℃±4℃			
	過電流防止器	ヒューズ	―	ヒューズ	―
	アース	電源プラグアース付			

※中継コード（別売品）の接続により、タイマー付の機種と連動可能。

●メモされておくと便利です。

購入年月日	お取付店名
年　月　日	電話（　）

TOTO

無料修理保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示の上、お取付店又は東陶メンテナンス㈱に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ〒	
お取付店名	〒　Tel	㊞
お取付日	年　月　日	

品番	REW12型 REW25型	
保証期間	本体	お取付日から1ヵ年

★お客様へ
この保証書をお受け取りになるときに、お取付年月日、お取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
2．保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店又は東陶メンテナンス㈱にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
3．ご転居の場合は事前にお取付店にご相談ください。
4．ご贈答品等で本保証書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、お客様相談室にご相談ください。
5．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
㋑使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
㋺お取付後の移設等に起因する故障及び損傷。
㋩火災・地震・水害・落雷・凍結・その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害異常電圧による故障及び損傷。
㋥指定外の燃料、電源（電圧・周波数）、不純燃料の使用及び異常水質による故障及び損傷。
㋭一般家庭用以外（例えば車輌・船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
㋬砂やごみかみによる不具合及びパッキン等消耗部品の損傷。
㋠本書の提示がない場合。
㋡本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
6．本書は日本国内においてのみ有効です。
7．本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

サービス記録

年月日	サービス内容	担当者

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、「東陶メンテナンス㈱」または「お客様相談室」にお問い合わせください。

東陶機器株式会社
〒802 北九州市小倉北区中島2丁目1番1号 TEL.093(951)2111